

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～東橋小学校～」を開催しました！（7月10日）

7月10日（金）に東橋小学校4年生の児童54名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。豊平川（水穂大橋）の河川敷まで、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「危険箇所学習」、豊平川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川にはいろいろな危険箇所があることをパネルで学びました。



流された時は川の流れる方に足を向け流れに身をまかせよう。



床止めの周辺は巻きこむ流れがあり、脱出しにくく危険です。



川に近づく時はルールを守って事故のないように注意しよう。

□ 水質学習



豊平川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」かのパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習



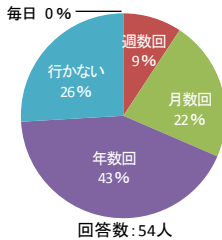
川の中や川底がどのようになっているかを箱メガネで観察しました。



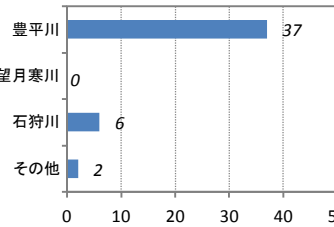
豊平川に生息する魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した魚を観察しました。

● アンケート調査

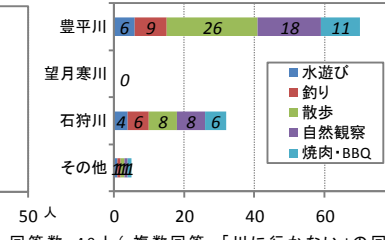
● 普段、川に行きますか？



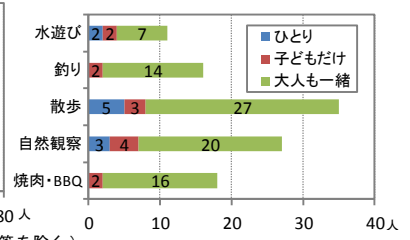
● どの川に行きますか？



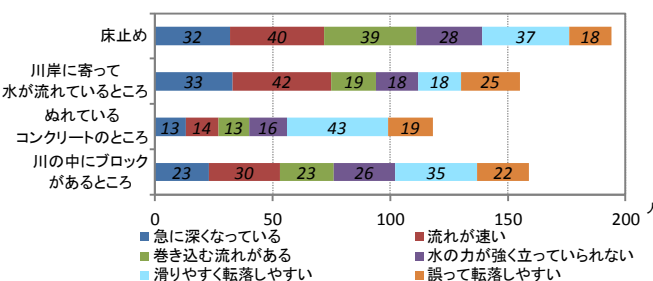
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川に行きますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：54人複数回答）



アンケートの結果、多くの児童が川を利用し、身近である豊平川によく出かけ、「散歩」や「自然観察」を中心に多目的に利用することが多いようです。水辺を利用する児童のほとんどが大人と一緒にいることから、危険性のある程度理解していると思われます。また、今回の安全利用学習会を通じて、児童がいろいろな川の危険箇所を認識してくれたことがアンケート結果から分かります。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ いくつか知っていたけど危険な所をあらためて知った。川に行く時は安全に気をつける。
- ★ 色々な川で水質がちがうのがおもしろかった。
- ★ 水辺に生き物がいたのは知っていたが、種類が多くて知らない虫もいてとてもびっくりしました。
- ☆ 川が身近になったと思います。「こんなに生物がすめるきれいな川を維持したい!」という願いにつなげていこうにしたいです。
- ☆ 現地学習で行ったことは、担任ではないからこそ説得力のある学習になったと思います。体験学習としてとても充実していました。

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

★：児童 ☆：先生



国土交通省